

KIZUNA

No.22

令和5年3月発行

福岡県の地域コミュニティ情報誌



ひとりぼっちじゃないよ、子どもカフェにいらっしやい

子どもカフェinちくご（筑後市）

大木 さるこいフェスタ

おおい
ふるさと大莞活性化委員会（大木町）

子どもカフェinちくご (筑後市)

恵みの多い自然、
ゆかしい歴史と文化のうえに人の和を織りなして、
住みよいふるさと、
活気に満ちたまち、ちくご

この土地は昔から九州とそのまわりをつなぐ交通の要所で
した。様々な土地の文化をもたらし、昔からある文化と混ざり
合い新しい文化が生まれました。

そんな筑後市で活躍されている「子どもカフェinちくご」
の活動を、エコトンが取材に行ってきました！

Q 「子どもカフェinちくご」
のみなさん、こんにちは！
普段どんな活動をしているトン？

以前はその場で調理した温かい食
事を提供する子どもカフェをしてい
ただけけれど、コロナ禍で色々な制
限がかかってしまったから、食材や
衣類等を毎月配布するというフード
パントリーという方法に変えて活動
を続けているの。

そして、子ども達の学習支援ね。
毎年、夏休み最初の1週間にみんな
で集まって勉強会をするの。学校の
先生OBにも声をかけて、一緒に活
動しているわ。

筑後市

筑後市

筑後市



エコトン、筑後市へようこそ！
ほくは筑後市PRキャラクター
のはね丸です！
筑後市のことを、もっともっと
たくさんの人に知ってもらって、
筑後市に恋して、筑後市に来て
もらえるようにがんばりまーる！

筑後市

ほくはエコトン！
福岡県のマスコット
キャラクターで、広
報部長にも任命され
ているんだ。



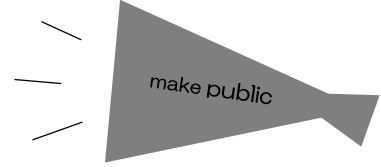
色々な活動をしているんだね。
 なんてこういった活動を始めようと思ったの？

家に食事のない子どもに食事の機会を提供したいと思ったの。実は、メンバーの中に中学生のお子さんがあるお母さんがいてね。子どもの友達が家に遊びに来たことがあったんだけど、話を聞くとその友達は自宅に食事がない様子だったのよ。それでメンバーの家族と、その友達とで一緒に食卓を囲んで食事をするようになったの。この話を聞いて、私達にも何かできるんじゃないかと思ってこの活動を始めたの。

私達の活動は、たくさんの方の支援で成り立っているんだけど、毎月フードバンクに協力してくださる方の中にはこんな方もいらっしゃるの。「自分が子どものときに貧しかった。近所のおばちゃんにお米をもらったり、夕飯を食べさせてもらったりして大きくなった。だから、今度は大人になった自分が誰かの力になりたい。」この方はよほどそのおばちゃんに助けられたのだろうね。

子どもが生きていく上で、食べることは大切なこと。そして、学ぶことは将来に必要なことだわ。だから私達はフードパントリーと学習支援を中心に活動しているのよ。

平成28(2016)年1月に活動を開始して、立ち上げ時は5名、現在は8名で活動しているよ。メンバーも年を取ってきて、いつまで続けられるだろうかと思っていたんだけど、今年で8年目になるね。良く続いたなと思っているわ。活動していると色々なことがあるけれど、やっぱり楽しいからやっつけていけているのね。



㊦ 地域の方と一緒に活動しているみたいだけど、どうやって声をかけているの？

チラシやSNSを活用して多くの人に知ってもらおう、来てもらうようにしているわ。毎月500枚くらい印刷して、私達メンバーで市営住宅等にも一戸一戸配っているの。その他にもおひさまハウス（子育て支援拠点施設）や商業施設にも設置させていただいていて、チラシを見てフードパントリーに来てくださった方もいたわ。最近SNS(Twitter)の効果も感じているの。

フードパントリーの活動をしている団体によっては、活動地域の市内在住者限定での配布をされているところが多くて、私達のように限定せずに活動している団体は珍しいみたい。だから、SNSを見て柳川市から自転車で来られる方もいらっしゃるわ。熊本県の荒尾市からも見えたり。それにSNSを見て来られる方には、若い方が多いわね。広報の仕方も大切なんだと気づかされたわ。





開始前から並んである方もいるね。
みんなに必要とされている活動なんだなあ。



🐻 コロナ禍で「子どもカフェ」から「フードパントリー」に活動の方法を変えて、
どんなことが変わったのかな？

以前、子どもカフェの参加者はほとんどが子どもだったわ。コロナ禍でフードパントリーを始めてからは、独身の方や高齢の方が参加されることが多くなったと感じているの。


私達の活動は、実は見守りや居場所づくりにも繋がっているなど実感したことがあって、以前、長靴をはいたおじさんがフードパントリーに来られていたのだけれど、お米を受け取られたときに「今日は温かいごはんを炊こう」と涙を流されたことがあったのね。そんなときには私達の活動は少しは役に立っているんじゃないかと思うな。

👤 会場に来ている方に
もらって嬉しいもの、嬉しかったものについて聞いてみるトン！

🐻 食材の価格が上がっているから、食べ物の支援が助かるという
声を聞いたよ。中でもお米が嬉しいという声が圧倒的だった
ね！1月にはお餅の配布もあって、大変喜ばれていたよ。

他にも、お子さんがいる家庭は
子ども用のおむつや靴が助かる
との声があったね！



 そもそも、なんで子ども「カフェ」っていう名前なんだろう？

一般的には子ども「食堂」という名前が多いと思うんだけど、この団体さんは貧困対策だけの取組に見られたくないという志から、「子どもカフェ」にされたと聞いているよ。子ども全員、なんなら地域の方全体が困っていてもいなくても大事にしようという姿勢で活動されているんだ。困っている方達の中には、自ら声を挙げられる人もいれば、「助けて」の一言が挙げられない状況の方もいる。他者が困っているかどうかわからないことも多いんだよね。だから、みんなに食事を提供しているんだって。これって、本当にすごいことだよ。

実は、コロナ禍で様々な制限がかかったことで、活動できなくなった子ども食堂も多いんだけど、調理した食事をその場でみんなで食べる形式からフードパントリーという形に変えて活動されていて、とても強い想いを感じるね。

よーし、次は社協で話を聞いてみようか！

みんな、よろしくお願ひしまーる！

Let's

社協！

はね丸、エコトンよく来たね！

筑後市社会福祉協議会
(以下、社協) によこそ！



「子どもカフェinちくご」さんのことについてもっと知りたいんだね？

「子どもカフェinちくご」さんは、筑後市ボランティア連絡協議会（以下、協議会）に所属していて、社協では食品の提供、協議会の活動助成金等の応援をしているんだよ。

社協の支援を受ける団体が多い中、「子どもカフェinちくご」さんは基本的に自立されている団体で、社協には特に支援を求められず、自前の資金でできる限り活動されているんだ。




じゅるる...

☺ そういえば、フードパントリーにはお菓子も並んでいたよね。

そうそう、お菓子は子どもに人気だね。未だにフードパントリーというとマイナスのイメージを持つ人もいそうなんだけど、お菓子の配布は子どもの自尊心形成にもなる良い取組だと思うよ。お菓子があると受取る側のハードルが下がるから、「ここに行ったらお菓子がもらえる」という楽しい場所になるよね。



☺ たしかに、フードパントリーの会場を思い返すと、いつも来られている方同士で知り合いになって近況を確認されたり、来られない方の心配をされたりしていたね。


 そうだったね。活動の場を通じて人と人との繋がりができていて、本来の活動をきっかけにつながるの輪ができていってすごいことだね！

☺ そして、みんなが食材を受け取ったときに「ありがとう」と笑顔になるし、ニコニコしながらお菓子を選ぶ子ども達の笑顔が何より印象的だったな。

エコトン！！

次は「学習支援」の会場に行ってみようか！



 エコトン、学習支援の会場についたよ。
先生、こんにちは！！

☺ みんな一生懸命机に向かっているね。ところで「学習支援」ってどんな活動？

夏休みの序盤にドリルや復習を持ち寄って、みんなで勉強するんだよ。もちろん大半の子は全ての宿題が終わるわけじゃないけれど、中には工作等の宿題以外は全部終わらせて帰る子もいるんだよ。お子さんによって得意、不得意みんな違うから、寄り添って支援することを大切にしているよ。

 先生が参加した中で嬉しかったことは？

私は教員をもう退職していて、少しでも人の役に立てればと思って参加したことがきっかけだけど、実は自分自身にとっても嬉しいことがいっぱいなんだって気づかされたよ。この活動で子ども達と触れ合うことが私にとっても良い刺激になっていて、元気をもらえるね。小学生から中学校を卒業するまで参加してくれる子もいて、毎年成長を見るのを楽しみにしているよ。

コロナ禍以前は、お昼時に食事の提供があったり、お楽しみ会でビンゴをしたりと、子ども達の喜ぶ顔を思い出すね。昼食も手が込んだ料理をおなかいっぱい食べられていて、みんな幸せそうだったよ。




☺ お友達にも話を聞いてみるよ！参加した感想を聞かせてほしいトン！

やっぱり宿題が早く終わるのが嬉しいな。終わらせた後には、いっぱい遊んで夏休みを満喫できるからね！

今年はコロナ禍も少し落ち着いて、お楽しみ会ができたんだ！じゃんけん列車やビンゴ大会、ダンスをしたんだよ。勉強をがんばったごほうびにみんなでレクリエーションができて楽しかったなあ。

学習支援には色々な学校から集まるから、はじめましての子とも友達になれるんだ。勉強を教えてくれる先生とも仲良くなれるんだよ。毎年会えるから安心して勉強を頑張れるし、みんなが僕のことを覚えていてくれるのも嬉しいんだ！

 なるほど、友達と集まって勉強できるのは励みになるよね！お母さん方にとっては、学習支援はどんな活動なの？

毎年、夏休み前になると子どもカフェinchくごさんから案内のチラシが届くの。

家だとテレビやゲーム、スマートフォンなど誘惑が多くて勉強に集中できていないんじゃないかと思うことがあるの。だから、学習支援に参加してくれると、勉強する環境が確保される上に、宿題ははかどるし、友達ができるから子どもにとって良い活動だと思う。

それに、最近は共働きの家庭が多くて、日中に保護者がいない子どもが増えているの。だから、子ども達だけじゃなくて親にとっても本当に良い機会になっているね。



よーし、エコトン
最後にもう1度、
子どもカフェinちくごさん
にお話を聞いてみようか？



最後に嬉しかったとき、やりがいを感じる
ときについて教えてほしいまーる！

やっぱり協力の輪が広がったときかな。遠くの人にも思いが届いたときが嬉しいね。この活動を続けていることによって、ただ「もの」を提供するだけではなく、様々な繋がりが広がって人を育てていけているなと感じているよ。

そして、子どもの成長する姿を見られることね。学習支援に参加するだけでなく、フードパントリーにも兄弟で参加してくれる子達もいて、小学1年生から中学3年生までの成長を見せてくれた子もいたわ。

エコトン
また筑後市に遊びにおいでね！



今日は本当にありがトン！
また、みんなに会える日を
楽しみにしてるトン！

◎ これまで活動してきて、印象に残っているエピソードはどんなことだトン？

たくさんの思い出があるけれど、あれはコロナ禍以前に学習支援をしていた日のことだったわ。私達は子ども達が勉強している間に、昼食の準備をしていたの。勉強した後みんなで食卓を囲んで温かいご飯を食べられるようにね。

そんなとき、友達がみんな学習室で勉強しているのに、何度も調理室を覗きに来る子がいたの。初めは何か用事があるのかなと思って様子を見ていたわ。その内に昼食の時間になったから、子ども達に食事を提供したの。そうしたら食べものをぱっとバッグにしまって、残りを口いっぱいにおぼったの。その子の様子を見たときに、やっぱり私達の活動は必要とされているんだなって感じたわ。

◎ 活動する上での悩みを聞いてもいいかな？

活動を手伝ってくれる人がもっと増えたらなと。特に学習支援の先生役をしてくれる人を探しているわ。

あとは、どうしてもフードパントリーに提供してもらう食品が少ないことがあるの。支援の輪を更に広げて、寄付して下さる方が増えれば、来られる方に安定して配布できると思うわ。例えば、防災食で賞味期限が近くなつたものや、1つひとつの品物の量が少なくてもいいの。少しでも誰かのためになればという方が仲間になってくれたらと思っているわ。



おいしい
ふるさと大莞活性化委員会
(大木町)

緑の風が吹き渡る ふるさと 大木町

県の南西部に位置し、九州の穀倉地帯筑後平野のほぼ中央にあります。温暖多雨の穏やかな気候にくわえて、町全体が標高4~5メートルのほぼ平坦な理想的な田園地帯です。

また、町の総面積の約14%を占める堀（クリーク）が、町全域を縦横無尽に張り巡らしており、その歴史は荘園時代にまで遡るほど、日本屈指のクリーク地帯です。

そんな大木町で活動されている「ふるさと大莞活性化委員会」をエコトンが取材してきました。何やらとっても素敵なイベントが開催されるようですよ。



🐟 活動のきっかけを聞かせてほしいトン!

自分も含め、誰もが大莞に住んでよかったな
と思うことができるような安全安心のまちづく
りをしたいと思ったんだ。

そのために、地域の人達がより顔を合わせる
機会を作ろう、昔の田舎を取り戻してみんな
協力できる地域を作ろうと思ったんだよ。

役場も含め、様々な人と繋がりができる。特
に若い人たちとも仲良くなることができるから、
この活動をしていてよかったと思うね。

今年的一大イベントは何と言ってもさるこい
フェスタ! 地域一体となって頑張っているよ。

🐟 将来、どんな地域になったらいいかな?

住みやすい大莞を目指したいと考えているよ。
自分達の世代は長らく地域の中心的な役割を
担ってきたけれど、新しい人にも委員会に入
ってもらって一緒に活動してもらおう体制を整え
ばいいなと思っているよ。

これからは行政に頼るばかりでなく、地域が
しっかりしないとまちづくりはできないからね。



私はさるこいちゃん、よろしくね!
さるく=「歩き回る」という意味の方言からついた名前だよ。
「さるこい」は「一緒に歩こう」という意味なんだ。
エコトン、「さるこいフェスタ」に興味があるんだね!

このイベントは、健脚を競うウォーキングイベントとは違って、
郷土を学んだり、伝統行事を体験したり、郷土料理を味わって
もらったりしながら、参加者の方に大木町でゆっくりとすごし
てもらおう交流イベントなんだよ。

🐟 「さるこいフェスタ」について、もっと詳しく 知りたいトン!

🐟 今年は大莞地区で開催するんだ。
ふるさと大莞活性化委員会のみなさん、エコ
トンに教えてあげてね!

平成17年から始まったイベントで、平成26年
度からは、町内の6つのブロックで順番に開催し
ているんだ。歩くルートは関係する地区のみんな
で実際に下見(事前歩行会)をしながら話し
合って決めるんだよ。コロナ禍で3年ぶりの開催
になるけれど、なんと今回で16回目なんだよ。

このイベントの特徴は、地域みんなで自分達
の地区の“よかひと”“よかもん”“よかところ”を掘
り起こして、他の地区や町外からの参加者に“わ
が地区自慢”をしてもらおうイベントなんだ。それ
ぞれの地区が主体となって「できる人」で「で
きること」をすることを心掛けているよ。

派手な催しを行うのではなく、のどかな田ん
ぼや堀の風景の中で、コース途中の休憩所で、
手作りの郷土料理などを振舞いながら、参加者
に地域の人達と交流を深めてもらうんだ。





 エコトン、私達も事前歩行会と会議に参加させてもらおうか。

㊦ ぜひ参加させてほしいトン！
・・・そもそも事前歩行会って何だトン？


良かったら歩きながら説明するね。さるこいのコースを決めるために、みんなで実際に地域を歩いてみるんだ。コース各区間の時間を計測し、トイレの設置箇所や参加者がおもてなしポイントで休憩する時間を計算するんだよ。

参加者は、さるこいちゃんの缶バッジをつけて2つのコースに分かれて周るんだ。コースで人が分散することで混雑が避けられるから、参加者はゆっくり見物しながら歩くことができるし、地域側はおもてなしの準備がきちんとできるんだよ。

たくさんの方に参加してもらうから、安全体制を万全にできるよう人や看板を配置しているんだ。交通面で危険な箇所や2つのコースが交わる箇所、折り返しの箇所等、場所によっては道がわかりにくいこともあるから、コース案内のためにルート番号の札を表示しているんだよ。



地域みんなで工夫して準備するんだけど、作った人によってこだわりが出て面白いんだよ。例えば手作りのかかしや唐箕（昔の農機具）に番号札を付けたり、地域の人が首から下げながら案内するところもあるんだ。

 事前歩行会の結果を踏まえて、イベント当日まで会議を重ねていくんだよね。

そうだね。各地域から3~4名の人が集まって、イベント当日までにたくさんの方のことをみんなで確認し合うんだ。例えば、コースやスケジュール、おもてなし内容の確認、備品の搬入回収、買い物チケット、地域の紹介パネル、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策など話し合っていることはたくさんあるね。

㊦ 次は大木町役場の方にお話を聞いてみるトン！

私たちはさるこいフェスタを始めるときから携わってきたメンバーの一員なんだ。発起人のうち5名が今も役場で働いていて、ボランティアとして携わっているんだよ。

㊦ 役場では地域のみなさんにどんなサポートをしているトン？

当日のボランティアなど、色々お手伝いさせてもらっているけれど、さるこい活動交付金が挙げられるね。さるこいのおもてなしにかかる費用に使ってもらえるよ。例えば、さるこい当日にお客さんに提供する食材の購入費や提供に必要な臨時営業許可申請手数料、かかしやコースの案内板等を制作する資材費なんかに使ってもらっているね。



いよいよさるこいフェスタ本番！
みんな、楽しんでいってね！

この木のキーホルダーは、
せっかく来てもらうなら、
参加者の方をおもてなしたい
と地域にある建具屋さんが
作ってプレゼントしたんだ。



👉 さるこいフェスタの楽しみ方を
教えてほしいトン！

参加者にはルートマップと缶
バッジ、買い物チケットを配布す
るよ。買い物チケットを使うと各
地域が準備する料理等のおもてな
しを受けられるよ。

👉 キノコもトマトも
おいしそう！

こういうイベント
は、特産品の野菜を
宣伝、販売する良い
機会になるよ。特に
「すぎたけ」はここ
にしかないきのこで
来た人に実際に手に
取ってもらえるのは
嬉しいな。



👉 いたるところにパネルがあるね。

地域毎で説明パネルを作って、
地域の行事や地域の偉人等の紹介
を行うんだ。パネルは各地区で管
理しているんだよ。

👉 一緒に歩いているリヤカー隊っ
てどんな人たちのの？

子どもや疲れた方、荷物等参加
者の希望に合わせてリヤカーを牽
いてサポートする部隊なんだ。参
加者からは毎年好評で、地元企業
の社員やボランティア、役場職員
等が隊員としてコースを周回する
んだよ。住民や地元企業等、地域
全体で参加者におもてなししてい
るんだ。





㊦ 美味しそうなお赤飯だトン！おばあちゃん、1つくださいな。

おいしそうに食べてくれて嬉しいね。今日は朝から100人前準備したんだよ。昔から色々な行事には欠かせないからね。みんなからは大変だねって言われるけれど、いつも自分で作っていたからなんてことはないよ。近所の若い子とは本当の親子みたいな付き合いをさせてもらっているね。顔を合わせれば、気軽に声をかけ合って、みんな仲がいいのよ。



㊦ 学生さんも参加しているんだね！

私達は社会教育を学んでいるんだ。海外からの留学生や福岡市内から来た学生が参加しているよ。以前、役場の方から話を聞く機会があったから、今回は地域の人の話を聞くために参加したんだ。

地域を回っていると、郷土料理を提供してくれたり、各所に人がいて地元の神社のことを教えてくれたりとたくさん人と話すことができたよ。他にも昔の道具の使い方も教えてくれるんだ。例えば、石臼できな粉をひいたり、水車で水を揚げる体験をさせてくれたりしているうちにお互い笑顔になっているんだ。地域の人に歓迎してもらっている感じがして嬉しいよ。

私が住んでいるところでは、地域のつながりを感じる機会が少ないんだ。けれど、このイベントでは、コミュニティを通して、地域が繋がっている感じがしたよ。

同じ町内でも、地域ごとの違いが面白い、おもてなしの内容それぞれに意味があるんだと感じたよ。



クチナシご飯

㊦ 親子でイベントに参加している人がいるね。少しお話を聞いてみるトン!

私は町外から来たんだけど、今回で2回目の参加になるね。前は道の駅でイベントを知ったんだ。とても面白かったから、今回も参加したよ。郷土料理やたこ焼きなどがあって、私だけでなく子ども達も楽しんでいるよ。

㊦ もう1家族お話を聞いてみるトン!

イベントは子ども会で知ったんだ。私は大木町に住んでいるけれど、日中は仕事で地元に関わる事が無いんだ。このイベントは地元を知る良い機会になっていると思うよ。こうして子どもと一緒に地域で体験しながら過ごす時間は大切にしたいよね。



㊦ たくさんの人から愛されるイベントなんだね! こんなイベントを成功させるには、大変なこともたくさんあったんだよね?

やっぱり人集めだね。計画はみんなでわいわいやってばかり立てられるけれど、実際に動いて活動してくれる人員を集めることに苦労したな。コロナ禍だからだということもあるけれど、若い人が集まらないことがあって。

最初は人を集めることから始めたよ。イベントをすることになっても、最初は地元の人でも集まらなくてね。6年に1回開催地域の順番が回ってきて、コロナ禍ということもあったから8年ぶりにやることになったんだよ。8年経つと世代交代もしていて、前回のさるこいを忘れていたり、知らなかったりする人もいるくらいなんだ。

人によっては当日だけなら対応できる人もいて、今日は全部で30人程の方に協力してもらっているよ。地域の活動となると75歳以上の方に多く参加していただいているけれど、子どもから大人まで多くの人達が協力してくれているんだよ。

やっぱり、近所の人との付き合いや結びつきは大切だよ。こういうイベントを通して自分達が住む地域や町のために何かできて嬉しいね。他の地区にも広げていけたらいいなと思っているよ。



県庁お知らせ掲示板

アンコンシャス・バイアス
(無意識の思い込み) を考えてみよう!

私たちはアンコンシャス・バイアス
(無意識の思い込み)を通して、日常生活での様々な判断や意思決定をしています。

アンコンシャス・バイアスがもたらす影響について、少し立ち止まって、考えてみませんか?

県では、今年度新たに地域社会での身近な場면을題材としたアンコンシャス・バイアスに関する動画を作成しました。職場編・家庭編の動画もご覧いただけますので、ぜひ御覧ください。

動画の視聴はこちら→



こどもエコクラブにご登録ください!

こどもエコクラブは、3歳から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。自分たちの興味関心のある環境保全活動や環境学習を通して、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、地域の環境保全活動の環を広げることを目的としています。登録料、年会費は無料です。登録すると、活動中の事故に伴う賠償をサポートする「賠償責任保険」の対象となるほか、協賛企業から活動に役立つグッズの進呈などもあります!



詳しくはこちら→



STOP! ATMでの携帯電話

市役所等の職員になりすました犯人から「介護保険料の払戻しがある」などと電話を受けた被害者が、ATMに誘い出され、携帯電話で犯人から指示されるがままATMを操作して、相手側の口座に振り込んでしまう還付金詐欺が後を絶ちません。被害を防ぐため、ATMを利用する際は、携帯電話のご利用を自粛していただく取組を推進しています。

●ATMを操作して、
還付金が振り込まれることは絶対にありません

